

## 総合調整会議（2020. 6. 15）

- 日時： 令和2年6月15日（月） 午前9時00分 ～ 午前10時00分  
○場所： 栗東市危機管理センター3階 大研修室  
○出席者： 市長、副市長、教育長、部長等

### <会議内容>

#### 1. 市長の指示事項

##### 市長からの指示事項

[市長]

- ・特別定額給付金に関する当市の振り込み事務に対し、官房長官からお褒めの言葉をいただいた。担当部長をはじめ、職員の尽力に感謝する。
- ・国県の補助制度をしっかりと活用しながら、市民へ還元していくこと。挑戦して失敗しても市長として責任を取るのので、皆には思う存分やり切ってもらいたい。
- ・6月26日に近畿地方整備局を訪問予定につき、当日は国土強靱化地域計画の策定状況を説明し、しっかりと連携しながら取り組みを進めていきたい。
- ・個人質問は新型コロナウイルス関係が多くなるが、質問意図を確認しながら準備すること。
- ・学校の校庭開放の話については、消毒等の対応をしながら進めること。
- ・議会中のマスク装着等に関するルールを、議長と確認しておくこと。
- ・新型コロナウイルス対策については、皆が力を発揮してくれていることに感謝するとともに、引き続き対応をお願いする。

#### 2. 報告事項

##### 【案件名】栗東市国土強靱化地域計画について

→ 市民政策部長、危機管理課長から説明

- ・防災・減災等に資する国土強靱化基本法が平成25年12月に公布・施行され、第13条において「都道府県又は市町村の区域における国土強靱化に関する施策の推進に関する基本的な計画」を定めることができるとされており、滋賀県は、平成28年12月に「滋賀県国土強靱化地域計画」を策定し、さらに近年全国で相次ぐ豪雨災害等の教訓を踏まえ、令和元年度に改定を行っている。
- ・当市については昨年度から今年度にかけて栗東市国土強靱化地域計画の策定業務を行っており、計画の策定に当たって、「地方公共団体が実施する防災・減災に関する主要事業の補助金・交付金は、国土強靱化地域計画に基づき実施される取り組みまたは、明記された事業であること」が要件化されることから、6月議会にて報告を行うもの。

今後のスケジュール

6月23日 総務常任委員会

6月29日 議会説明会

**区分：了解**

**【案件名】新型コロナウイルス感染症への本市の対応について**

→ 市民政策部長、危機管理課長から説明

- ・ 5月22日に議会で報告した新型コロナウイルス感染症への本市の対応について、6月11日現在の取り組み状況を6月29日の議会説明会にて説明するもの。

**区分：了解**

**【案件名】令和3年度 国・県予算ならびに施策に対する要望事項について**

→ 市民政策部理事、元気創造政策課長から説明

- ・ 国・県への要望事項について、6月4日に開催した総合調整会議での決定後に各部局へ照会し、追加・修正した内容について報告を行うもの。

- 1 追加・修正した要望事項について
- 2 重点要望事項等について

各部から提出された要望項目について、重点要望項目ならびに一般要望項目、県市長会要望項目に関する報告。

- 3 今後の予定について

6月24日（水）	新政会・公明栗東説明会
7月27日（月）	県議会議員・市議会議員懇談会
8月21日（金）	県知事、副知事、教育長、県幹部等への要望
8月27日（木）	滋賀国道事務所、琵琶湖河川事務所への要望

**区分：了解**

**【案件名】第33回 旧RD最終処分場問題連絡協議会の書面開催について**

→ 環境経済部長、環境政策課長から説明

- ・ 旧RD最終処分場問題について、滋賀県により周辺6自治会及び市と情報を共有して意見交換するため、旧RD最終処分場問題連絡協議会が開催されているが、第33回旧RD最終処分場問題連絡協議会については書面開催となったので報告する。

**区分：了解**

**【案件名】栗東市農業振興基本計画の策定及び栗東市農業振興地域整備計画の見直しについて**

→ 環境経済部長、農林課長から説明

- ・ 栗東市農業振興基本計画の策定及び栗東市農業振興地域整備計画の見直しについて、6月

議会にかかる環境建設常任委員会にて報告するもの。

**【目的】**

本市の農業・農村の将来像等を見据え、今後の農業・農村振興を計画的に推進していくための指針となるべく、「農業振興基本計画」の策定及び「農業振興地域整備計画」の見直しを行う。

**【内容】**

- 計画期間 令和2年度から2年間
- ・企業立地との整合を図りながら推進する。

**区分：了解**

#### 4. 閉会

##### 副市長からの挨拶

- ・昨年とは仕事の仕方が変わってきている中で、先頭に立って対応してくれていることに感謝する。市民は、支援に期待している一方で厳しい目での評価もされている。困っている市民に寄り添うことを第一に考え、対応をお願いする。

以上